



※善了寺建て替えのため下記に移転しています

〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48

電話・FAX 045-410-7307

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに 8月担当：喰代

## ☆☆移転しました☆☆

この「還る家とともにニュース」も発行から数えて100号目となりました。記念すべきこの100回目を飾るニュースは、「建て替えに際し、上矢部町の一戸建てへ移転営業開始！」となりました。

7月末から8月あたりにかけて、暑いさなかでの引っ越し作業においては、多くの皆さまにご協力いただき本当にありがとうございました。7月最終週には、「この場所とはしばらくお別れだから」と、以前利用されていた方の奥様や元スタッフなど、懐かしい顔を見せにきて下さり再会を喜び合いました。台所用品などこまごましたものから、家具や家電などの大物など、ボランティアさんを中心に多くの人手をお借りし、おかげさまで無事移転することができました。スタッフ一同感謝しております。

平成17年にデイサービスの営業をスタートして以来、丸9年以上が経過していますが、一通り荷物が片付き、がらんとした畳の間を前にするとあらためて、ここで過ごした皆様との思い出が胸にせまってきます。ここで生まれた沢山の喜びもかなしみもすべて受け止めていつでも静かにあたたかく存在していたこの空間に感謝するとともに、しばしのお別れです。

そして心機一転、新しい環境でのスタートとなります。約2年後に完成予定の新生善了寺デイの建物を楽しみにしながらも、また一日一日ずつ、喜びと悲しみと、たくさんの思い出を積み重ねながら過ごしていきたいと思っております。移転に伴う送迎時間や日中の過ごし方の変化によって戸惑いを覚える方も多いかと思いますが、再び安心してすごせる居心地の良い空間となるよう配慮してまいりますので、どんな些細なことでもご相談いただけるとありがたいです。新たな建設状況については随時このニュースでもお知らせしてまいります。再度のお知らせとなりますが、今後約2年間は以下ようになります。

善了寺デイサービス還る家とともに 事業所番号:1471001428(変わりありません)

住所:〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48

電話番号及びFAX番号:045-410-7307(変更となります)

ご利用日:月～土曜日(祝日含む)\*日曜日及び12月30日～1月3日は休みとなります。

営業時間:8:30～17:30 ご利用時間:9:30～16:35

ホームページ:http://www.zenryouji.jp



## ～スタッフのつばやき～

引っ越しによせて

池田紀代美



あと数日で、善了寺「還る家とともに」のデイサービスは上矢部の新しい事業所へ引っ越しです。

このニュースが皆さまに届くころには、新事業所での営業が始まっていることでしょう。

それぞれに思い出のつまった今の事業所が新しく建て替えられることは、それはそれでとても楽しい事ですが、長く携わってきたスタッフやボランティアの方々、この事業所で最初から通ってきて下さっている利用者さん達には、去りがたい思い出がたくさんあることでしょう。

折にふれ、スタッフが収録してくれているDVDを見返しながら、イベントの数々、テーブルを囲んでの誕生会、くつろぎの時間、又、中庭での様子等が、笑いと感動とともに懐かしくよみがえります。

(次ページへ続く)

(前ページより続き)

私も「還る家ともに」でお世話になり、一年が過ぎました。短い時間のなかでも四季折々の行事を取り入れたイベントや日々の暮らしの中での生活リハビリが息づいていて、最高の時間を利用者さんと過ごすことが出来ました。そんななかでひとつ気がかりなのが、たわわに実った「ぶどう」の事です。聞く所によると、ぶどうの木を植樹し、数年を経て、こんなに実ったのは初めてとか。「私も連れてって！」とばかりに精いっぱいの実をつけて、自己表現をしているようです。

夏の炎天下の時には日陰を作り、又、青々とした葉っぱは私達の間を楽しませてくれました。なんとかならないものかと、考えあぐねている所です。2年間はあっという間に通り過ぎていきます。皆さんそろって、再び、新しくなった善了寺「還る家ともに」へ、戻ってきたいと思います。

♪豊作のぶどう♪



## ♪入籍しました♪

私事で恐縮ですが、私(吉田)は6月8日に入籍しました。善了寺デイサービスのお引越しの前に、私個人も5月末に慣れ親しんだ横浜市を離れ、本籍・現住所共に東京の大森に引っ越しました。個人の引っ越しだけでも大変なのにデイサービスのお引越しはどうなっちゃうんだろう…と一抹の不安も覚えますが、新生活は新しい発見も多く、楽しく過ごしています。お寺では人生の大先輩、夫婦になってかれこれ50年超え…、というみなさんに、「あやちゃん、仕事しながら家事するの大変だからね、気負わないでやりなさいよ。」「夕飯の支度はお惣菜や朝の下ごしらえを上手く工夫して賢くやるのよ」「何よりもだんなさんを大事にしなさいね」などと身になるアドバイスや祝福の言葉を沢山いただいてとても感謝しています。新姓は喰代(ほおじろ)という珍しい名字で、「ほおじろか〜、鳥みたいだなあ!」とびっくりされますが、ルーツは三重県伊賀の喰代村というところにあり、どうやらご先祖さまは伊賀の忍者のようです。お寺に勤めて7年目、忍者の末裔のお嫁さんになるとは人生わからないものです。お仕事は引き続き勤めさせていただきますので、今後どうぞよろしくお願ひいたします。

喰代 彩(旧姓 吉田)

## 編集後記

毎年恒例の、子ども会の夏休み一泊お泊まり会がありました。7月20日には、春風亭柳太郎師匠の落語、縁日、打ち水、銭湯、そうめん流し、花火、キャンドルサービス、そして、子供たちが楽しみにしている寝までのトーク。女の子、深夜まで、恋の話に花が咲いていたらしいです。21日はラジオ体操、朝のお経、近所の公園掃除、環境問題の授業。34人の子供達が、本堂や聞思堂で元気に過ごしている姿は、疲れをふっ飛ばしてくれるほどでした。

その中で、ある6年生の女の子が「夏休みに石巻のおばあちゃんの所に行くんだ」と笑顔で言ってくれたので、地震大丈夫だったの?と、軽く聞いてしまいました。突然、彼女は下を向いて「いとこが2人まだ行方不明…」と…。私は言葉を失い沈黙。浅はかに、聞いてしまった自分に後悔しました。そしてまだまだ、震災は続いていると、改めて実感しました。引っ越しの慌ただしい生活の中でスッカリ忘れていました。子ども会を縁に、浮かれてばかりはいられないと、心引き締められる思いがしています。

坊

## ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。このたびの引っ越しに際して皆さまにご協力頂きありがとうございました。あらためて感謝申し上げます。上矢部町でも引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

中嶋芳江 秦野かねよ 安藤信子 竹中秀子 山下トキエ 西岡美都里 寺島美代 朝倉好子 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子 矢口和子 秦野雅子 米村正男 小寺久枝 江田峯子 中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子 鳥巢スエ子 牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子 福寿貴美恵 犬塚照夫 松村節子 秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男 小林ミエ 林ヨシ子 松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子 増村隆 穴山よしお 乾隆子 内田佐知子

敬称略